

ひといい名の応募者を！！全員で取り組もう！！

サポート隊全体会議開催

募集に全員で取り組むことを確認

六月一日、米原校サポート隊の三部会全体会議が開催された。

会議は、松居会長の「第三期生の募集がいよいよ始まる。学生の確保が出来なければ、レイ大の存続はない。本年度より新たに採用された講座や、募集方法などをよく理解して、サポート隊として募集活動に取り組んでいきたい。」旨の挨拶のあと、レイ大本部の宿久部長より、

募集活動のポイント

検討会開催の経緯、検討内容の推移等について、また、従来からの変更内容（新設の学科、応募方法の簡素化、作文と市町村の推薦文廃止など）の詳しい説明があり、募集のPRについても、県の協力も得て従来になく新聞広告、事前案内チラシ作製等に取組んでいる旨の報告があった。その後質疑に入り、大変熱心な意見の交換が行われた。討議の内容は、講座のあり

応募開始は6月25日

正式な応募受け付けは、9月25日からですが、今から候補者をリストアップし、案内活動に入りましょう。

事前案内チラシ、

県の広告の活用を
県も、今回は本腰です。

9月25日の広告（前頁参照）本部作成の事前案内チラシなど、有効に活用してPR下さい。



入学説明会参加と、体験受講

を勧めよう！
「7月5日説明会と体験受講が開催されます。まず、これへの参加を勧めよう。」
(下記参照)

新設の講座を、PRしよう

湖北は文化財の宝庫。北江の歴史、文化へ関心の高い皆さんも多数。そんな方へ、「北近江文化学科」の紹介を。高齢者にとって、健康は最大の関心事。食、運動など、健康づくりのノウハウを学べる、「健康づくり学科」。そして「園芸学科」。相手に合わせて、勧めよう。

方から、募集方法、大学の運営方法にまで及び、参加者のレイ大への愛着と、存続への危機感の強さを表すものであった。

最後に、議長の提案で、サポート隊全員が、学生募集活動に全力を挙げて取り組む事を確認して、全体会議は終了した。
出席者は、本部作成の事前案内チラシを受取り、早速、それぞれの地域で募集活動を開始している。



レイ大でしか手に入らない、「友達」と人脈。

カルチャーセンターでは、手に入れることが出来ない、友達と、豊かな人脈。皆さんの経験をもとに、楽しさと嬉しさを、伝えましょう。

入学参考説明会・体験聴講

開催日：7月5日（木）

場所：滋賀県立

文産交流会館小劇場

●体験聴講：10:00～12:00

●説明会：12:45～13:45

編集後記

レイカディア大学の方向性が、ようやく具体的なものとなり、第三十五期生の募集が始まります。

サポート隊の各位に於かれては、講座支援や、学生支援など、大学の運営についてバックアップ頂いておりますが、いよいよ、新学年生の募集です。サポートの目的は、私たちのレイカディア大学が、存続し続けることにあります。

昨年、一昨年のようなさまざまな応募状況に終われば、いよいよレイカディア大学の廃校は目前になってきます。

今年度より、学科の新設、統廃合などにより、学習内容の見直しがされています。また、県も久方ぶりに、募集のバックアップに本腰を入れてくれそうです。今こそサポート隊の存在意義を示す時です。

各位に於かれては、「隊員一人ひとりが、応募者一人」の獲得に向けて、活動頂きたいと思えます。「サポート隊通信」第二号をお届けするにあたって、広報・情報部会からお願いをもって、編集後記にかえます。



滋賀県レイカディア大学米原校

サポート隊通信

平成24年6月15日第2号

発行：滋賀県レイカディア大学米原校サポート隊（広報・情報部会）

□米原市下多良 2-137（県立文化産業交流会館）

滋賀県レイカディア大学米原校内

□電話：0749-52-5110